

2024年

夏

Vol. 202

福岡市西部3Rステーション情報誌

くるくる便利



魚網で作った緑のカーテン



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



海のプラスチックごみを減らすため、 3Rに取り組みよう！

私たちの暮らしの中になくてはならないプラスチック製品。

軽くて丈夫、色も形も自由に変えられ、安価に生産できることから、テレビや冷蔵庫、パソコンなどの電化製品、キッチン用品やおもちゃ、文具、自動車部品や住宅建材に至るまで、幅広く使われています。

そんな便利なプラスチック製品の多くは使い捨て。ポイ捨てなど、不適正な方法で排出された一部のプラスチックは川を伝って海に流れ込みます。その量は世界中で年間約800万トン。これらは半永久的に海中を漂い、海の生き物を傷つけ、生態系を脅かしています。2050年にはプラスチックごみの量が海洋中の魚の量を超えるという予測も。

海に流れ込むプラスチックごみを減らし、プラスチックと共存していくため、自分ができることから3Rに取り組んでいきましょう。

(出典：政府広報オンライン)

きれいな海を守るため、
3Rを心がけよう

Reduce (リデュース) …ごみを出さない

- ・エコバッグやマイボトルを利用し、使い捨てプラスチックの使用を減らす。壊れても簡単に捨てず、修理して大切に使う。

Reuse (リユース) …くり返し使う

- ・日用品は詰め替えできる製品を使う。使わなくなったものは、必要な人に譲ったり、譲ってもらったりする。

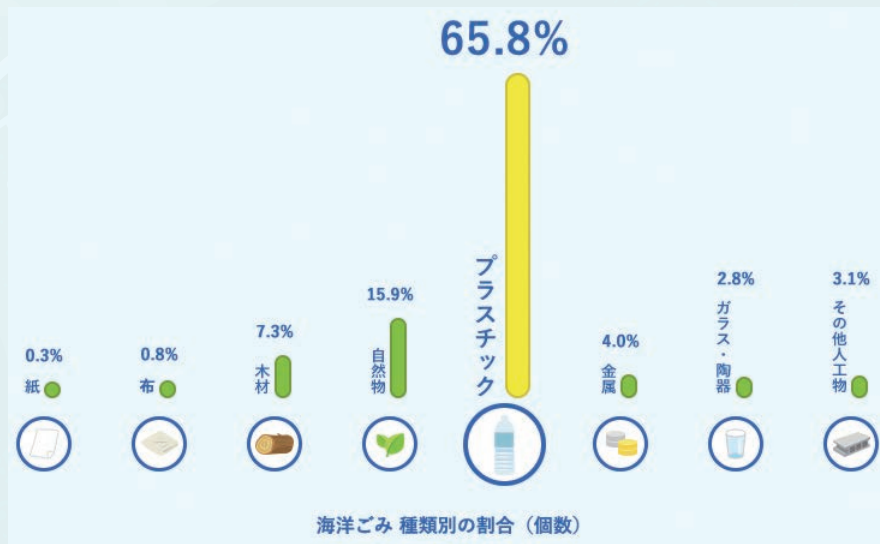
Recycle (リサイクル) …再資源化する

- ・ペットボトルなどのプラスチックを分別して回収し、資源として再利用する。
- ・再生プラスチックの製品を使う

海洋ごみってどんなもの？

海洋ごみとは海岸に打ち上げられた「漂着ごみ」、海面や海中を漂う「漂流ごみ」、そして海底に積もった「海底ごみ」の総称を指します。私たちが暮らす街で発生したごみが、海洋ごみの80%を占めているといわれています。

ペットボトルやレジ袋など私たちが日常的に使うものが多く、釣り糸や漁網などの海で使う道具も含まれます。紙ごみが分解されるまでに2～6週間かかるのに対し、プラスチックは1000年かかるとも言われ、一度海に流れてしまうと半永久的に分解されず、世界中で大きな問題になっています。



(出典：環境省「海洋ごみをめぐる最近の動向」(平成30年9月)日本財団 海と日本PROJECTホームページより)

中でも生き物に深刻な被害を与える ゴーストギア

ゴーストギアという言葉を知っていますか？

ゴーストギアとは漁をしている間に切れて流されたり、捨てられたりして海に流出した魚網など持ち主不明の漁具のこと。魚やウミガメなど海の生き物に絡んで命を奪ったり、船と衝突したり、スクリューに巻き込んで船の事故に繋がる恐れもあるとても危険なものです。また、漁師さんによって海から回収された漁網も複雑に絡んでいて、焼却処分するしかない現状があります。

このゴーストギアのほとんどは、プラスチック製、海洋プラスチックごみの少なくとも10%を占めており、世界中で毎年50万～100万トンにのぼるゴーストギアが流出しているといわれています。



(出典：NOAAアメリカ海洋大気局、WWFジャパン)

漁網を
アップ
サイクル!?

今年も漁網で 緑のカーテンを作りました!



海のお困りもののゴーストギアをネットとして再活用して、緑のカーテンを作ろうというこの企画。福岡西陵高校、中村三陽高校の総勢28名のみなさんが参加してくれました。

講師は『イドベタ』のみついまゆみさんとしばたみなみさん。

廃棄される漁網や漁具を回収し、アート作品に変える Gyomo シリーズなど、「地球環境にいいことを!」をテーマに、海洋ごみについて考えるきっかけ作りをするクリエイターチームです。

ゴーストギアなど海洋プラスチックごみ問題についての講義と漁網を扱う際の注意事項を確認して、緑のカーテン作りスタート!

まずはグループに分かれて、絡まっている漁網をほどいて広げていきます。

漁網に足を取られて転びそうになり、漁網に絡まった生き物の気持ちを体感しながら、広げた漁網はいびつな形で網目も大小さまざま。これをパッチワークの様に組み合わせて、結束バンドで繋いでいきます。今年はクジラのイラストと3Rの文字入り。みんなの想いを込めて繋ぎあわせた漁網は、横幅6m×高さ9mのとても大きな緑のカーテンになりました!

西部3Rステーションの玄関横に設置して、花壇には生ごみコンポストで作った堆肥を使って、朝顔を植えました。

猛暑になりそうな今年の夏。西部3Rステーションの素敵なシンボルとなりそうです。

省エネでエコ、地球にも人にもやさしい緑のカーテンをぜひ体感しに来てください。

朝顔の成長の様子は 西部3Rステーション インスタグラムで!



SEIBU3RST

海から回収された漁網。複雑に絡んでおり、漁網としての再利用はできない。



イドベタのみついまゆみさんとしばたみなみさん。





ご来館の皆さまへ

お願い

- ・ペットの同伴はお断りしております（ただし盲導犬・介助犬・聴導犬は可）
- ・館内での飲食はご遠慮ください（熱中症対策の水分補給を除く）

西部3Rステーションではフードドライブ活動を行っています！

あなたのご家庭に食べきれずに余っている未使用の食品はありませんか？西部3Rステーションでは常時「フードドライブ」活動を行っています。ご提供いただいた食品は「特定非営利活動法人フードバンク福岡」を通じて、子ども食堂や福祉施設など食べ物を必要としている方々へ無償で配布されます。ご提供いただく食品は1点から大歓迎。これまで寄付の方法がわからず捨てていた食品を持ち寄り、支援の輪を広げましょう。

ご家庭で
余っている食品を
ご提供ください！



- 日時** 毎日10:00~16:00※休館日を除く
- 場所** 西部3Rステーション2階受付
- 対象食品** 未使用・未開封のもので、賞味期限まで1か月以上あるもの。
缶詰やレトルト食品、乾物、菓子、米、飲料、調味料など常温保存可能なものに限り。

西部3Rステーションでは、各種体験講座を行っています。福岡市内にお住まいの方、通勤や通学をされている方なら、どなたでもご参加いただけます。みなさんも身近な3Rを体験してみませんか？

体験講座

すべて無料！

内容は変更する場合があります

牛乳パックで紙すき体験

- 毎日** 10:30~15:30
- 所要時間30分程度
- 申込** 随時



食品トレイでマグネットインテリア

- 毎日** 10:30~15:30
- 所要時間30分程度
- 申込** 随時



はぎれ(布・革)で作るストラップ

- 毎日** 10:30~15:30
- 所要時間30分程度
- 申込** 随時



身近なもので万華鏡

- 毎日** 10:30~15:30
- 所要時間30分程度
- 申込** 随時



ハーブ入り「リサイクル」せっけん作り

- 水曜日** 10:30~11:30
- 定員** 10名/日(先着順)
- 申込** 希望日の3日前まで



体験講座の申込方法 電話、または西部3Rステーションの2階受付で直接お申込みいただくか、①体験内容②住所③氏名④年齢⑤電話番号を明記のうえ、メール(seibuplaza2@f-kankyo.or.jp)、FAX(092-882-4580)にてお申込みください。

生ごみ堆肥相談会

生ごみの堆肥化でお困りの方は何でも相談ください。

- ふくおか環境倶楽部主催
- 日時** / 毎月第2・第4土曜日
13:00~16:00

- 場所** / 2F啓発コーナー
- 参加費** / 無料 **事前申込** / 不要
- ※基材・テキスト購入可



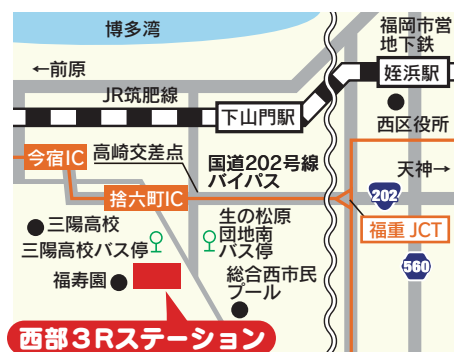
福岡市西部3Rステーション

開館時間 10:00-17:00
(衣類の持ち込みは16:00まで)

休館日 月曜日
(休日の場合は開館し、次の平日休館)

TEL 092-882-3190 **FAX** 092-882-4580
〒819-0162 福岡市西区今宿青木1043番地の2

お越しの方 姪浜・天神・博多方面より
西鉄バス「三陽高校前」バス停より徒歩約2分
西鉄バス「生の松原団地南」バス停より徒歩約5分
[西鉄バス情報] <http://www.nishitetsu.jp/bus/>



<http://www.fukuoka-seibuplaza.com> 福岡市西部3Rステーション 検索

